



優しさで包まれた贈り物

アリウンボルド ムンフトール
ARIUNBOLD MUNKHTUUL

ある朝、職場で年配の同僚、村田さんが「ちょっと助けてくれる。」と声をかけてきました。携帯のアラームが鳴りっぱなしで、止め方がわからないというのです。私は止め方を教え、次回どうすればいいのかも説明しました。すると、「ありがとうね。」とほっとしたように微笑み、私も自然と笑顔になりました。

翌朝、村田さんは新聞紙に丁寧に包まれた小さな包みを手渡してくれました。「これ、よかったら。」そう言われて開けてみると、中にはリングジュースが入っていました。ただのジュースなのに、胸がじんときたくなりました。驚いたのは、贈り物そのものではなく、それが大切に包まれていたことでした。まるで、小さな宝物のように感じました。

最初は、ちょっとした習慣なのかなと思いました。でも、どこか懐かしさを感じたのです。それから少しずつ会話が増え、お菓子を交換することもありました。そうして気がついたのは、村田さんがくれるものは、いつも何かに包まれているということでした。

キッチンペーパーとビニール袋に包まれたリング。野菜ジュースの広告を折りたたんだ中に忍ばせた飴やチョコレート。小さな封筒に丁寧に入れられたお煎餅。ある日、思い切って聞いてみました。

「村田さん、どうしていつも何かに包んで渡してくれるんですか。」すると、柔らかく微笑み、「新鮮さを保つためにね」と答えてくれ「なるほど…」と頷いたものの、その言葉が

ずっと心に残りました。新鮮さを保つために。

その夜、ふと幼い頃の記憶が蘇りました。私が九歳のとき、祖母と最初で最後の旅行に出ました。行き先は日本でした。京都の街を歩いていたとき、祖母が干し果物の小袋を買ってくれました。でも、そのまま手渡すのではなく、かばんからハンカチを取り出し、ゆっくりと包んでから渡してくれました。「おばあちゃん、何でわざわざ包むの。」そう聞くと、祖母は微笑んで、「あとで開けたときに、それが大切な人を思う気持ちと一緒に届くようにね。」と言いました。

あれから何年も経ち、私は仕事を求めて再び日本にやってきました。日本で過ごす日々の中で新聞紙に包まれた優しさ、ビニール袋に折りたたまれた思いやり、何気ない仕草に込められた温もりを受け取っていました。村田さんは家族ではなく、私も言葉が完全には通じなかったけれど、祖母がしてくれたような優しさをそっと差し出してくれました。小さな包みを通して、「あなたを大切に思っていますよ。」と伝えてくれていました。日本での時間がいつか終わるとしても、たとえどこへ行こうとも、私のために優しさを包んでくれたあの手を、決して忘れません。

そしていつか私も、誰かに小さな贈り物をするとき、きっと包んで渡すと思います。

新鮮さを保つために。温かさを守るために。

そして、どこにいても、それが誰かの優しさだったと感じてもらえるように。

受賞の喜び



国 籍 モンゴル
職 種 機械検査
実 習 実 施 者 藤田螺子工業株式会社
監 理 団 体 九州ネット協同組合

アリウンボルド ムンフトール

このたびは最優秀賞をいただき、誠にありがとうございます。
受賞は予想しておらず、日本語力の挑戦と人との交流を目的に応募しました。
8月に知らせを受けたときは驚きと喜びでいっぱい、生活指導員の加藤さんから聞いた際には村田さんを抱きしめて喜びを分かち合いました。
今回で2回目の参加ですが、いつも「人との関わり」がテーマに浮かびます。
日々の交流が人生を豊かにし、前に進む力をくれると感じています。
今の私があるのは、周りの人々の支えがあってこそです。
この賞は藤田螺子工業株式会社の皆様、九州ネット組合の先生方、そして先輩や後輩の支えのおかげです。
特にいつも優しく接してくださり、今回の作文を書くきっかけをくださった村田さんには、特別なお礼を申し上げます。今後も感謝を忘れず努力を続けます。

指導員のことば

ムンフトールさん、最優秀賞受賞おめでとうございます。
明るいい人柄で努力家のムンフトールさん。
日頃から社員と日本語で積極的に言葉を交わし、日本語能力を向上させるだけでなく、コミュニケーションを取ることで、良好な人間関係を築かれています。
仕事に対する姿勢はとても真面目で、的確かつ丁寧に業務をこなし、後輩実習生に率先して通訳を行ってくれ、非常に助けられています。
日本語勉強も努力を惜しまず一生懸命励んでおり、その努力が実を結び、今回の結果に繋がったのだと思います。
目標に向かって日々努力しているムンフトールさんの姿は、私自身が見習わなければならないと、刺激を受けています。
残りの日本での生活が有意義な時間となるよう微力ながらサポートしていければと思います。
今後の更なる活躍を願っております。

藤田螺子工業株式会社 品質保証部 生活指導員 加藤 綾花